

# 枇杷

バラ科

参考文献  
 一般社団法人果種協・国立研究開発法人農研機構・国立研究開発法人JIRCAS(監修)(2017),  
 図説果物の大図鑑, 株式会社マイナビ出版  
 霜村春菜(文)(2004), 野菜と果物の品目ガイド~野菜ソムリエEDITION, 株式会社農経新聞社  
 JA全農ながさき, 長崎びわ, 2021年5月6日閲覧, <http://www.nagasaki-biwa.com/>

## ○多摩青果の主な入荷情報

	色の基準											
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
産地												
千葉												
和歌山												
愛媛												
長崎												
鹿児島												

## ○月別情報

- 3月：長崎・鹿児島ハウスクレブものが出回り始める
- 4月：長崎・鹿児島露地栽培ものが出回り始める
- 5月：上旬に鹿児島入荷終了  
中旬より千葉・愛媛の入荷がスタート  
下旬には長崎の入荷が終盤を迎える
- 6月：和歌山からの入荷スタート、最盛期となる

### 茂木

長崎茂木地区で栽培が普及したことから命名  
 栽培面積は、全国シェアの約5割を占めている  
 ジューシーで甘く酸味が少ない



### なつたより

「長崎早生」×「福原早生」  
 果実が大きめで肉厚  
 丸々とした形が特徴  
 果肉はやわらかい  
 酸味がほとんどなく食味に優れている



## ○枇杷の選び方と保存方法

選び方	傷や変色がなく、うぶ毛とハリがあるもの 左右対称にふくらんでいるもの
保存	生 冷暗所で保存し、1~2日程度で食べきる

・冷凍も可能だが、風味が大きく損なわれるため、おすすめしない

## ○とってもデリケート

皮を剥いてしまうと時間の経過と共に変色する。  
 下ごしらえの際は塩水に浸したり、レモン汁をかけると良い。  
 高温にも低温にも弱く、基本的に常温での保存が推奨される。  
 冷蔵庫に入れると傷みが早まるため、冷やす場合は食べる直前がおすすめ。果皮に触れたところから傷み始めるため、可能な限り触れないようにし、取り扱う場合は軸を持つ。

## ○皮の剥き方・食べ方

丸ごと食べる場合、へそ側から剥くと皮離れが良い。中央の種を取り出して食べる。  
 食べやすい大きさに切る・調理する場合、皮がついたまま半分にカットし、種を取り出して種側にある薄皮を剥いた後、短辺から果皮をめくって剥がす。適当な大きさにし、食べる。

